思春期特発性側弯症の早期発見を目指し
新たな検査機器「Senaka Scan」（医療機器クラスⅠ）の販売を開始

株式会社 SMILE CURVE（本社：東京都板橋区、代表取締役：野口昌克、以下「当社」）は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）・橋渡し研究プログラム（大学発医療系スタートアップ支援プログラム）採択に伴い設立された慶應義塾スタートアップ推進拠点の伴走支援のもと、「思春期側弯症を被ばくなく早期発見・経過観察を可能とする革新的な検査システム構築に向けた研究開発」を進め、この度、「Senaka Scan（セナカスキャン）」（一般医療機器 角度計 医療機器届出番号: 23B2X10051000004）を完成させました。コア技術として株式会社スペースビジョンが保有する独自の 3 次元形状計測技術を採用し、製造は、医療機器の実績があるテクノホライゾン株式会社が担当しました。国内販売は、2026 年 6 月 24 日から開始します。

側弯症は、背骨が三次元的にねじれながら左右に弯曲する疾患であり、特に思春期（10〜16 歳）に多く発症することが知られています。重症化すると、呼吸障害や腰背部の慢性的な疼痛、さらには外見の変化による心理的負担などを引き起こします。
本疾患において重要なのは、早期発見・早期介入による重症化の予防です。日本では学校保健安全法および施行規則に基づき、学校において毎年の健康診断が義務付けられ、「脊柱・胸郭・四肢」の検査として側弯症の検診が実施されています。
その検査方法は、学校医による視触診が主に用いられており、側弯症に伴う背中のわずかな歪みを医師が目や指の感覚で探し出すものになります。さらに学校検診の場合は、短時間で実施する必要があり、正確に評価することは難しく、学校医にとっても大きな負担となっています。
こうした背景から、文部科学省において、学校における脊柱側弯症の早期発見に向けて、「検査機器を用いた検査」の導入と普及に向けた取組みが進められています。

我々SMILE CURVE は、検診における「Senaka Scan」の導入を進め、側弯症の早期発見・早期介入の実現と、学校検診・学校医の負担軽減および業務の効率化を同時に実現していきます。側弯症は世界共通の医療課題であり、日本発の検査テクノロジーとして国際展開を進め、世界の子どもたちの健康課題の解決に貢献してまいります。

販売名：Senaka Scan（セナカ スキャン）
医療機器届出番号：23B2X10051000004

●株式会社 SMILE CURVE について

思春期側弯症の早期発見・早期治療を目指すインパクトスタートアップ企業。2026 年 3 月に医療機器製造販売業を取得。これまでに、NEDO Entrepreneurs Program（NEP）や Soil/Forbes Japan 基金、東京都中小企業振興公社、慶應義塾スタートアップ推進拠点等の支援を受けて、開発を進めてきた。

●株式会社スペースビジョンについて

名古屋工業大学・慶應義塾大学発のスタートアップ企業であり、高精度な 3 次元スキャンおよび形状解析における独自の技術を多数保有しています。今回の「Senaka Scan」においては、その中核となる光学系の設計と計測アルゴリズムなどを担っており、日本の 3 次元計測技術を医療・ヘルスケア分野へ応用するフロントランナーです。

●テクノホライゾン株式会社について

「映像＆IT 事業」および「ロボティクス事業」に属する商品の開発・製造・販売を取り組んでおり、医療分野でも、光学技術に加え AI を活用し顧客ニーズにも対応します。高精度・高品質を要求される医療機器において、開発では、医療用安全規格や ISO13485 に準拠した開発プロセスで医療機器クラスⅠ～Ⅲまでの開発をサポートし、ものづくりにおいては医療機器製造業を保有する自社工場で、国内外から部材調達、組立・検査を行い、お客様へ安心・安全をお届けいたします。

● 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）について

日本における医療分野の研究開発およびその環境整備を一体的に推進し、研究成果の社会実装（実用化）を支援する国立研究開発法人です。

● 慶應義塾スタートアップ推進拠点（Keio Biomedical Accelerator）について

学校法人慶應義塾は、文部科学大臣認定の「橋渡し研究支援機関」として、アカデミア発の医療シーズの実用化を推進しています。その一環として、AMED「橋渡し研究プログラム（大学発医療系スタートアップ支援プログラム）」の採択を受け、慶應義塾大学病院臨床研究推進センター、同大学イノベーション推進本部、同大学医学部医科学研究連携推進センターが連携し、本拠点を設立しました。世界に伍する医療系スタートアップの創出・育成を包括的に支援しています。

●本機器に関するお問い合わせ

株式会社 SMILE CURVE

ホームページ：https://smilecurve.jp/

Email：info@smilecurve.jp

●本プレスリリースに関するお問い合わせ

各社